

(様式5)

瀬戸内市過疎地域持続的発展計画（素案） に対するご意見等と市の考え方について

令和8年2月6日（金）から令和8年2月16日（月）まで、「瀬戸内市過疎地域持続的発展計画（素案）」について、パブリックコメントにより意見等を募集したところ、1人の方から1件のご意見をいただきました。

これらのご意見等につきまして、次のとおり整理し、市の考え方を示しました。

なお、取りまとめの便宜上、寄せられたご意見等は要約させていただいております。

ご意見等の要旨	市の考え方
<p>【該当箇所 28頁】 旧牛窓町を瀬戸内市から独立させてほしい。</p>	<p>本市では、牛窓地域を独立させるという方向性は全く考えておらず、今後も瀬戸内市全体の持続可能な発展を目指し、まちづくりに取り組んでまいります。本市における地域それぞれの課題は確かに存在しておりますが、市としては全ての地域がともに支え合い、地域全体の持続可能な発展に向けて、バランスの取れた政策を進めていくことが重要であると考えております。</p> <p>また、牛窓地域につきましては、新たに策定する「瀬戸内市過疎地域持続的発展計画」に基づき、国の過疎対策事業債などの有効な財源を活用し、地域の活性化や住民の皆様の生活向上に取り組んでまいります。これらの財源を活用することで、過疎地域の課題解決に努めるとともに、市全体の成長を目指して政策を進めてまいります。</p>